

# 派遣留学生帰国報告書

\* 復学後の情報を入力してください

記入日	2017/1/31		
所属学部	園芸学研究科		
所属学科・専攻	環境造園		

## 1. 留学先について

留学先大学名	University of Sheffield			
留学先所属学部等	Department of Landscape			
留学期間	出発日 2016/9/23	入学日 2016/9/26	修了日 2017/1/16	帰国日 2017/1/25

## 3. 学業面

履修科目名 * 全て。足りない場合には別紙に記入してください。	種類 <sup>ex. 正規、聴講</sup>	単位数	単位互換認定申請の有無	
1 Landscape Design and Art Practice	正規	2	有 <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
2 Rural Landscape Planning	正規	2	有 <input type="checkbox"/>	無 <input checked="" type="checkbox"/>
3			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
4			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
5			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
6			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
7			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
8			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
9			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>
10			有 <input type="checkbox"/>	無 <input type="checkbox"/>

## 5. 報告

### 5-2. 留学先大学について

シェフィールド大学は、英国内で歴史のあるランドスケープ学科が有名であり、ニューヨークのハイラインや、ロンドンのオリンピックパークの植栽を手がけた有名な教授陣を揃えるなど、ランドスケープ業界において有名な大学である。留学生の受け入れにも積極的であり、アジアやヨーロッパから多くの学生が留学に訪れている。また、都市自体は大きくなく、ピークディストリクトという国立公園に近い為、自然が近くにある環境と言える。

### 5-3. 留学中の様子

先述のように、シェフィールド大学にはアジアやヨーロッパから多くの留学生が訪れている為、非常に国際的な環境であった。実際、ランドスケープの評価を行いながら、風力発電の設置場所に関して検討する Rural Landscape Planning というスタジオ演習では、アメリカ、中国の学生と三人でチームを組み、実践的な課題に対して、分析・評価・提案を行った。イギリスの大学への留学ではあるものの、今後の国際化を考えれば、多くの国の学生と関わることが出来たことはとても貴重な経験になった。また、課題のボリュームは日本と比べると少し大変であると感じた。多くのリーディングやグループディスカッションをこなし、最終プレゼンテーションのポスターや、スライドを作成することは、良い訓練になったと考えている。中間発表前や期末試験前になると、図書館には多くの学生が夜遅くまで勉強しており、5階建の図書館内で席を見つけるのも一苦勞であったが、多くの学生が遅くまで勉強していた為、こちらのモチベーションも高く保つことができたと考えている。

### 5-4. 留学希望者へのアドバイス

シェフィールド大学は、ランドスケープを学ぶ人はもちろん、その他の分野を学ぶ学生にもお勧めできる大学である。ランドスケープ学科は人数自体も多すぎないので、すぐに多くの人と顔見知りになることが出来る。また、都市自体は大き過ぎず、小さ過ぎないちょうど良い大きさであり、大学での勉強や研究に集中しながらも、オンとオフを上手く切り替えられる環境である。また、私自身は夜に出歩いても特に危ないと感じたこともない。もちろんエリアによっても異なるが治安も良いと言える。物価もロンドンなどに比べると低めなので、生活もしやすい。短期で留学を希望する学生は、アパートを見つけるのに少し苦勞するかもしれないが、大学寮や提携している不動産などを紹介するサービスもあるので、そのようなサービスを利用すれば問題はない。

### 5-5. 留学を終えて

\* 派遣留学プログラムについて、今後の目標、進路、自信がついた部分、不安に思うことなどな

本派遣プログラムを経験させて頂くにあたり、千葉大学の担当教員を始め、学科の先生方、学務の方、University of Sheffield の先生方、学務の方など多くの方のサポートなくしては実現が難しかった。協力して頂いた全ての方に感謝している。今後は、今回の経験を活かし、様々なかたちで恩返しをしていきたいと考えております。

お疲れ様でした